

**BMW E39 Ignite VSD *alpha 16v* & Ignite VSD *alpha CI* 取り付け説明書**

商品内容 本体 1台、黒ハーネス 60cm 1本、150mmタイラップ 10本、6X12フランジボルト 1個、6mmフランジナット 1個  
ギボシ端子オスメス 各1個、ギボシキャップ オスメス各1個、VH025取り付け説明書 1部

使用工具 コンビネーションレンチ、ラチェットレンチ、ドライバー、ウエス、パーツクリーナー、(圧着ペンチ、半田ごて)

このハーネスを使用して、旧ギボシ端子タイプの Ignite VSD *alpha 16V*をお取付けの場合、品番 **CI004**が別途必要となります。

(1)から(12)までは Ignite VSD *alpha 16V* の取り付け説明となります。

(13)から(22)までは Ignite VSD *alpha CI* の取り付け説明となります。

1) 外気導入エアクリーナ及びエンジンコンピュータBOXの蓋を外してください。



写真は一部VSD-IIの物を使用しています。

年式によりコネクタ形状やハーネスの色が違う場合がありますので、その際は電源ハーネスをご確認上、切断加工していただきますようお願い致します。

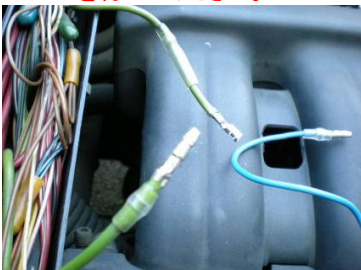
2) コイル用ハーネスコネクタを外し、VSDハーネスコネクタを割り込ませてください。



3) コンピュータBOXのグロメットを一旦外し、ハーネスを下に入れグロメットを戻してください。



注意:コネクタ形状が違いハーネスを切断してギボシ端子を取り付ける場合、必ずギボシ圧着後半田付けを行ってください。



コネクタ形状が違いハーネスを切断する場合、切断するハーネスの色が赤/白の場合もありますので必ず導通確認を行ってください。

4) コンピュータBOXの蓋を締めてください。



5) マニホールドプラストーミナルに赤ハーネスを共締めし、バルクヘッド裏側を通して前まで引き込んでください。



6) 本体を固定する位置を決め、Ignite VSD *alpha 16v* 本体にステーを貼り付けてください。

No2



**本体脱落防止の為、次の2点は必ず守ってください。**

(6-1) Ignite VSD *alpha 16v* 本体やステーから油分・水分を取り除く為、パーツクリーナーやアルコールで脱脂を行なってください。

(6-2) Ignite VSD *alpha 16v* 本体やステーが冷えている場合にはドライヤーなどで暖めてから両面テープを貼ってください。

**本体をエンジンに固定することは振動などで内部回路を破損する恐れがありますので必ずボディ側に取り付けてください。**

7) 付属の6X12フランジボルトを使用してIgnite VSD *alpha 16v* 本体を固定してください。



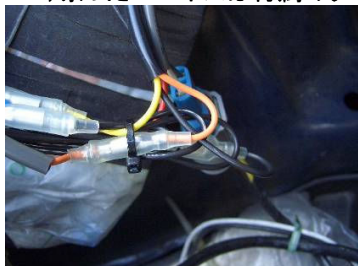
8) 配線図に従い、ハーネスをそれぞれ接続してください。

コネクターは ” カチッ ” と音がするまでしっかりと入れてください。

9) アースBOXのナット外し、アースターミナルを入れ、付属のフランジナットで固定してください。



10) 余ったハーネスは付属のタイラップにてまとめてください。



11) イグニッションキーをONIにしてIgnite VSD *alpha 16v* 本体のLEDが点灯している事を確認してください。

(この時点ではエンジンは始動しないでください。)

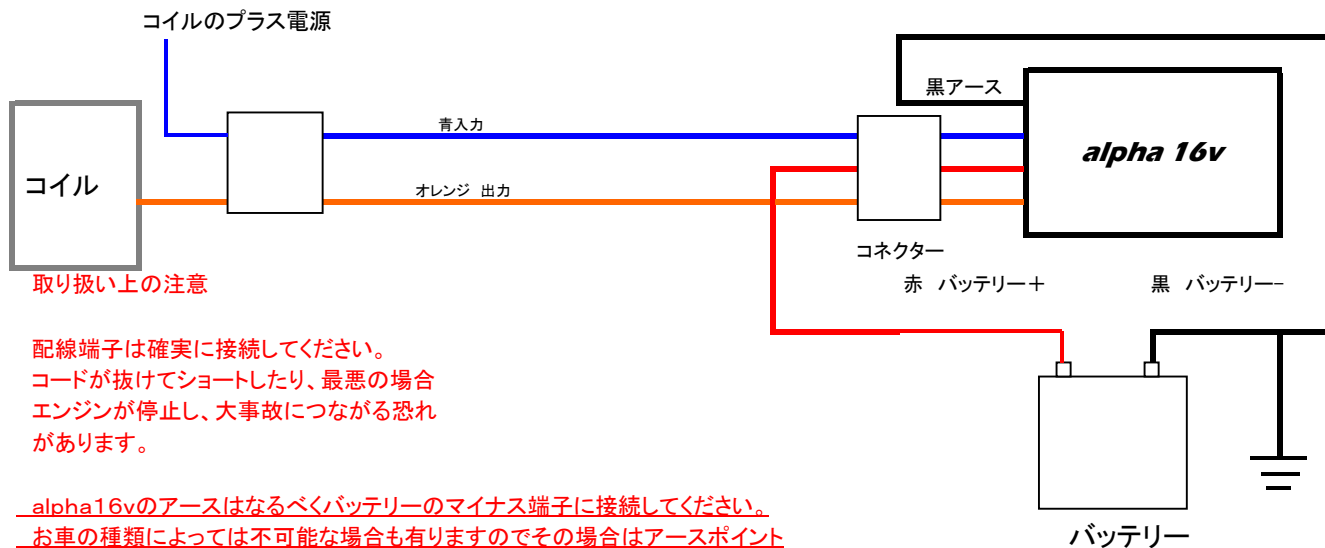


**その他注意事項**

エンジン始動時などバッテリー電圧が一時的に低下した場合やバッテリーが弱っている場合には本体16V回路に過電流が流れ、一時的にLEDランプが消灯する場合がありますが本体の異常ではありません。この場合にはセルモーターや本体保護の為、バッテリーの交換をしてください。

なお、LEDが消灯したままの場合には、本体の異常が考えられますので、お買い上げいただきました販売店様にご相談ください。

12) エンジンを始動し、異常のない事を確認して完成です。



**取り扱い上の注意**

配線端子は確実に接続してください。  
コードが抜けてショートしたり、最悪の場合  
エンジンが停止し、大事故につながる恐れ  
があります。

alpha16vのアースはなるべくバッテリーのマイナス端子に接続してください。  
お車の種類によっては不可能な場合も有りますのでその場合はアースポイント  
へ接続してください。

**重要事項**

本体内部に水分の混入の形跡がある場合には、保障対象外となりますのでお取付位置には十分ご注意くださいようお願いいたします。

Ignite VSD alpha CI 取り付け説明書

13) 外気導入エアクリーナ及びエンジンコンピュータBOXの蓋を外してください。



年式によりコネクタ形状やハーネスの色が違う場合がありますので、その際は  
電源ハーネスをご確認上、切断加工  
していただきますようお願い致します。

14) コイル用ハーネスコネクタを外し、VSDハーネスコネクタを割り込ませてください。



15) コンピュータBOXのグロメットを一旦外し、ハーネスを下に入れグロメットを戻してください。



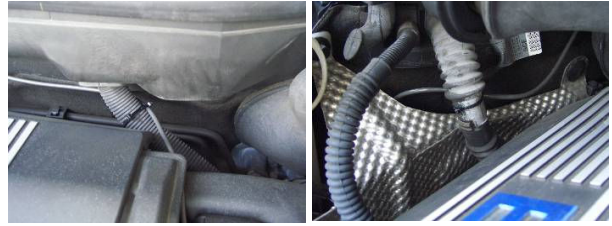
注意: コネクタ形状が違いハーネスを切断してギボシ端子を取り付ける場合、必ずギボシ圧着後半田付け  
を行ってください。



コネクタ形状が違いハーネスを切断する場合、  
切断するハーネスの色が赤/白の場合もありますので  
必ず導通確認を行ってください。



16) マニホールドプラスターミナルに赤ハーネスを共締めし、バルクヘッド裏側を通して前まで引き込んでください。



17) 本体を固定する位置を決め、Ignite VSD *alpha CI* 本体にステーを貼り付けてください。

**本体脱落防止の為、次の2点は必ず守ってください。**

(17-1) Ignite VSD *alpha CI* 本体やステーから油分・水分を取り除く為、パーツクリーナーやアルコールで脱脂を行なってください。

(17-2) Ignite VSD *alpha CI* 本体やステーが冷えている場合にはドライヤーなどで暖めてから両面テープを貼ってください。

**本体をエンジンに固定することは振動などで内部回路を破損する恐れがありますので必ずボディ側に取り付けてください。**



18) Ignite VSD *alpha CI* 本体を固定してください。

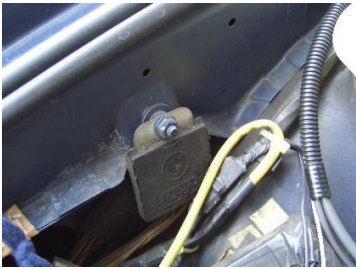
取り付け位置は装着例です。



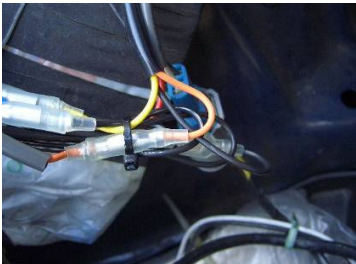
19) 配線図に従い、ハーネスをそれぞれ接続してください。

**コネクターは ” カチッ ” と音がするまでしっかりと入れてください。**

20) アースBOXのナット外し、アースターミナルを入れ、付属のフランジナットで固定してください。



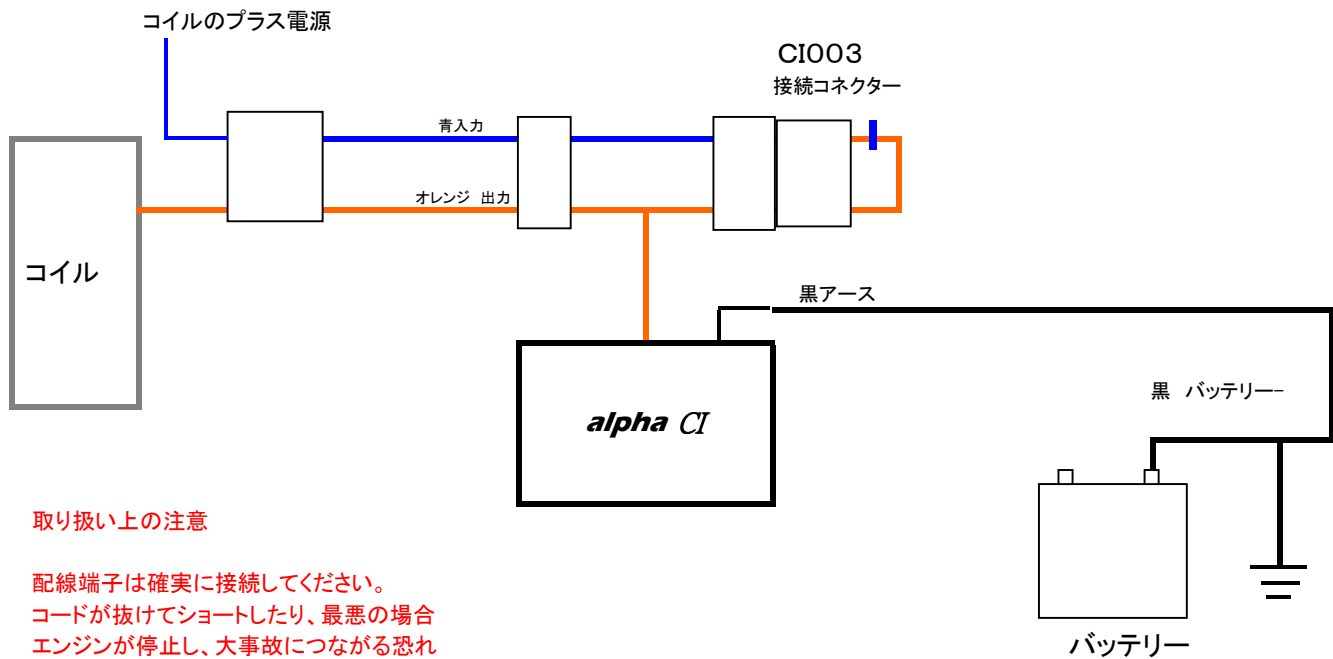
21) 余ったハーネスは付属のタイラップにてまとめてください。



22) エンジンを始動し、異常のない事を確認して完成です。

**※VSDハーネスの赤色は使用しません。**

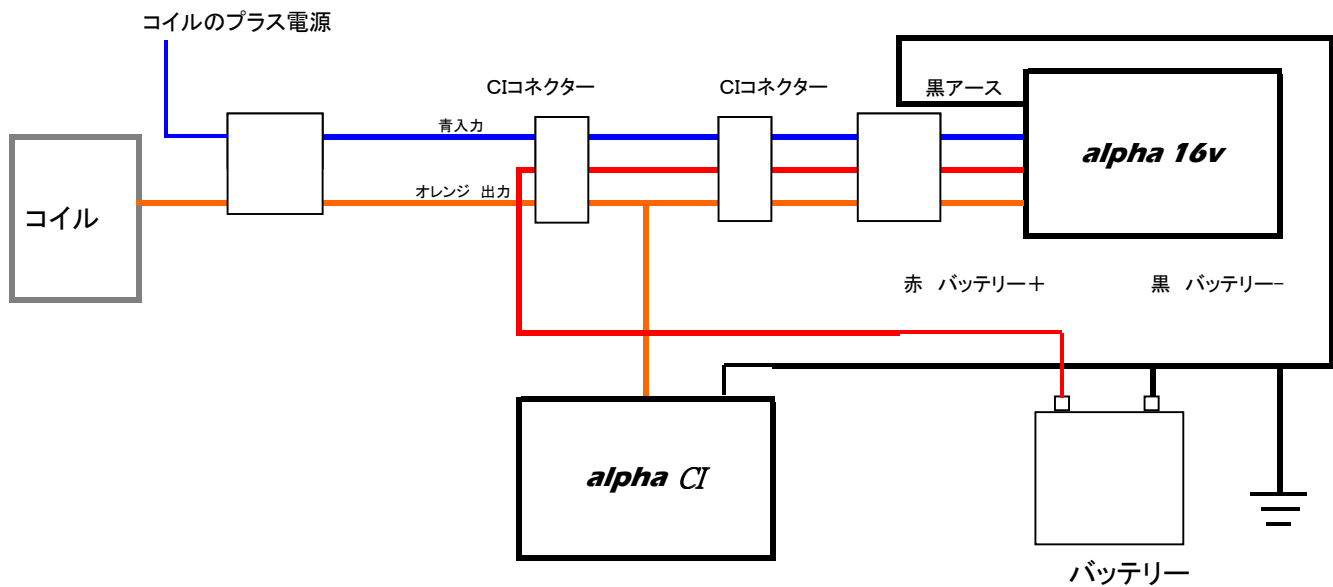
**T.M.WORKS**



**取り扱い上の注意**

配線端子は確実に接続してください。  
コードが抜けてショートしたり、最悪の場合  
エンジンが停止し、大事故につながる恐れ  
があります。

※ Ignite VSD alpha 16VとIgnite VSD alpha CI 品番CI002の同時装着方法



**重要事項**

本体内部に水分の混入の形跡がある場合には、保障対象外となりますのでお取付位置には十分ご注意頂きますようお願いいたします。